

長崎県議会議員 深堀ひろしだより

第23号

平成29年 1月発行

発行責任者/深堀ひろし

背景: ハウスデンプスのイルミネーション

元気な

# よかけん

街 創る



12月定例会 一般質問応援者のみなさん

## ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

輝い新春を各家族の皆様とお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は参議院選挙も施行され、皆様にも多大なご協力を賜りました。あらためて御礼申し上げます。  
そして県議会においては、私自身初めての「観光振興等対策特別委員会の委員長」を拝命し、本県の基幹産業である観光産業の活性化に向けて取り組みに邁進しました。

また、議員の格好台である議場での登壇も、県政一般質問を2回、予算総括質疑、決算総括質疑の計4回と頂きました。10年間の議員活動でも初めてのことで、登壇するのには、相当の調査が必要になります。そう言う意味では、大変充実した一年間であったと思えます。

一方、国政に目を向けると、昨年末のTPP協定、年金改革、IR法案(統合型リゾート)など国民生活に直結する重要法案が立て続きに強行採決されました。

「決めようは、政治から決める政治」と言われますが、自分たちに都合の良い資料だけを示し、国益に合致すると言う説明だけでは強引過ぎないか。多様な意見にも耳を傾け丁寧に議論をする。このような真摯な姿勢が国政には必要ではないでしょうか。

例えばTPP協定に伴い、GDPが14兆円増加、雇用人員が80万人増加するという夢のような数値。しかし、ではその内訳はと問うても回答はなく、各産業はどうなるか、地方はどうなるか、検証するこれが出来なければ賛否の判断は出来ません。

そのような状況で審議時間が一定経過してから採決、これが決める政治なのか。年金改革も同様、将来の年金制度を守るという美名の下に、現在の支給額を減らすことで近所得の高齢者の生活は守るのか。

もちろん、反対のための反対では政治の責任は果たせません。地方議会がもし国政と注視し、是と非との議論を展開したいと思えます。

今年もご指導よろしくお願い申し上げます。

深堀 ひろし

# 平成28年12月 長崎県議会定例会 レポート



定例県議会は11月28日に開会し12月21日までの24日間開催されました。

主な議案は、長崎県税条例の一部改正など11件の条例議案、国の第二次補正予算による経済対策などを含めた総額約271億7,262万円の一般会計補正予算などでした。

これらの議案については全て可決しましたが、残念だったのは意見書の採択です。

我が会派から提出したJR九州労組からの要望である「鉄道の安全・安定輸送及び地域を支える鉄道の発展を求める意見書」及び唯一の被爆国であることから世界の恒久平和を目指すための「日本政府の核兵器禁止条約決議案への反対に抗議し核兵器廃絶への転換を求める意見書」については、自民党を中心とする与党会派に反対され採択することが出来ませんでした。

地方の鉄道を守る、そして被爆地として恒久平和を世界に向けて発信する切なる思いを共有出来なかったことは残念の一言であります。

## 平成28年度補正予算の主な内容

- **原子力災害対策整備事業費…13億9,249万6千円**  
原子力災害発生時に即時避難が困難な離島における屋内退避施設の放射線防護対策、資機材・備蓄品に要する経費を助成
  - ・放射線防護対策:3施設 11億7,500万円
  - ・資機材・備蓄品:3施設 400万円
- **保育士修学資金貸付等事業費…7億6,106万円**  
保育人材確保のための貸付事業の拡充
  - ・保育補助者雇上支援  
保育補助者(フルタイム)1名配置に加え、保育補助者(短時間勤務)1名配置についても対象  
※返還免除要件:3年間での保育士資格取得
    - ・貸付上限:221万5千円/年(最長3年間)
    - ・負担割合:国9/10 県1/10
- **公立高等学校等就学支援費…27億8,343万2千円**  
支給対象者の見込み増に伴う高等学校等就学支援金の増額
  - ・支給対象:保護者等の世帯収入が910万円程度未満
- **特別支援学校校舎等整備費…24億7,855万6千円**  
特別支援学校施設の環境整備(老朽化対策等)の実施
  - ・実施箇所 7箇所

## ● 社会福祉施設の防犯対策

社会福祉施設の防犯対策を強化するため、非常通報装置・防犯カメラの設置や外構等の設置・修繕など必要な安全対策の実施およびそれに要する費用を助成



負担割合:国1/2 県1/4 設置者(県含む)1/4

### ○ 施設整備助成費…1億7,036万5千円

障害者入所施設等における防犯対策の強化  
障害者入所施設等43施設

### ○ 児童福祉施設関係社会福祉施設整備事業費

…2億1,726万9千円

児童養護施設等における防犯対策の強化  
児童養護施設等18施設

## ● 大学生への県内企業魅力発信プロジェクト事業費

…4千万円

大学生のインターンシップを促進し県内定着を図るため、動画を活用した県内企業の魅力発信や、就職支援サイト「Nなび」の機能充実、県内外大学生をターゲットとした合同企業説明会等を実施

## 条例議案等の主な内容

### ○ ながさき森林環境税条例の一部を改正する条例(税務課)

ながさき森林環境税を継続するため、所要の改正をしようとするもの。



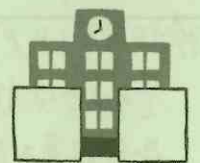
#### 1 改正内容

森林環境の保全及び森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図る施策の費用に充てるため平成19年度から導入しているながさき森林環境税が平成28年度末をもって終了することから、今後も税制を継続するため、その適用期間を平成33年度まで5年延長するもの。

#### 2 施行日 公布の日

### ○ 県立高等学校等条例の一部を改正する条例(教育環境整備課)

県立高等学校授業料等の徴収について、所要の改正をしようとするもの。



#### 1 改正内容

高等学校等を一旦退学し、再入学した者が対象となる「学び直し支援金」について、就学支援金と同様に学び直し支援金が支給されるまでの間、授業料の徴収を猶予できるよう改正しようとするもの。

#### 2 施行日 平成29年4月1日



## 長崎南北幹線道路（茂里町～時津町）の 早期事業化を求める!!

県内でも、際立って交通量が多く慢性的な渋滞を招き、かつ交通事故が多発している国道 206 号線。この課題を解決するために検討されているのが、長崎南北幹線道路です。2年前の一般質問でも取り上げましたが、この事業化が進んでいないため改めて県の見解を質しました。

**質 問** 長崎南北幹線道路の事業効果はどの程度あるか。

**回 答** 開通すれば、長崎大波止交差点～時津町井手園交差点までの所要時間が現行 30 分から 10 分に短縮し国道 206 号の交通量は 1 日約 5 万台から約 4 万台に減少する。

**質 問** 開通への見通しは。

**回 答** 工事費が増大であることから、見通しは立っていない。

要望事項として、何年先になるかわからない南北線の完成を待つだけではなく、事業化と並行して、長崎中心部と時津町を繋ぐ既設の有料道路（西山バイパス、川平有料道路）の有効活用を提案しました。

川平道路の交通量（長崎～時津間）は 1 日約 6,800 台。国道 206 号の交通量を分散させる方法の一つは、川平道路を活用することです。具体的には、通行料金を思い切って低減させること。現在の料金 370 円（西山バイパス含む）は高すぎると思います。答弁は、非常に難しいとの事。しかし、過去には矢上大橋の無料化など実績もあるので、粘り強く提言し続けたいと思います。

## TPP協定に伴う 県民生活への影響を確認する!!

協定発効が見通せない TPP ですが、県民生活にどのような影響が出るのかを確認しました。

この問題は、長崎県として回答することは難しく、事前に政府に照会してもらい答弁をいただきました。

**質 問** TPP協定の効果としてはGDPが約 14 兆円拡大、労働供給は約 80 万人増加との試算を公表しているが、産業別や地域別の分析は!?

**回 答** 全国知事会と連携し、国に対してそれぞれの地域の経済や産業、県民生活への影響等について正確な情報提供と丁寧な説明を求めているが、未だ回答を得ていない。

**感 想** それでは、地方としての対策が打てない。県民の暮らしは本当に守れるのか。

**質 問** 現在日本で許可されていない遺伝子組換え食品などが流通したり、食品表示についても、例えば遺伝子組換え食品混入の有無や原産国表示などが変更させられる恐れはないか。

**回 答** 改めて国に確認したところ、TPP 協定によって遺伝子組換え食品をはじめ、我が国の食品の安全性に関する規制制度の変更を求められることはない。

結果的には、政府見解で TPP により各種の安全性は担保されているとの事ですが、TPP 協定の大きな課題である I SD 条項（投資家対国家間の紛争解決条項）に基づき、日本政府が訴えられ、国内法も度外視される可能性があります。今後の動きを注視しなければなりません。





10/15 ねんりんピック開会式  
神奈川県議会議長と



10/12 五島視察



12/10 九電ユニオン長崎電力センター分会  
もちつき大会



10/8 ヤマト運輸労働組合大会



11/17 時津風部屋激励会

# 写真で振り返る 深堀ひろし 活動日記



11/1 11月街宣



11/17 ハイタク労連大会



12/1 12月街宣



11/2 浦上養育院訪問



11/6 新幹線講演会



12/4 歩こう会



10/9 若手との意見交換



12/3 九電ユニオン長崎支分会もちつき大会

深堀ひろし  
事務所より  
新年の  
ごあいさつ



「酉年の政局は荒れる」そうですが、混沌とした情勢にも即対応できるよう頑張ります。

(田中 聡)

本年も「元気・根気・ヤル気」で頑張ります。よろしくお祈りします。

(荒木勝義)



長崎県議会議員

深堀ひろし

長崎市平和町4-20  
TEL 095-894-8470  
FAX 095-894-8471



お気軽にお立ち寄りください

\*インターネットでも深堀ひろしの活動報告をご覧いただけます

<http://www.fukahorihiroshi.net/>

